

受賞コメント



特別賞

『日本でのできごと』

王 艳萍

■国 籍: 中国

■入 国 日: 2007年9月4日

★受賞した今の気持ち

日本に来てよかったと思います。

★この題材を選んだ理由

日本に来てからたくさんの人に助けをもらい、感謝しているのでこの題材を選びました。

★これからの目標・夢

日本の文化、技術をもっと学びたいです。帰国後、中日友好交流貢献が私の夢です。

＜受入れ企業様からのコメント＞

日本へ来たばかりの頃は、言葉もよく分からず、不安な事がたくさんあったと思いますが、2年間まじめに仕事をする中で日本語も上達し、このような受賞をした事を自分の事のように嬉しく思います。後1年あまりの実習期間でさらに成長する事を期待しております。

特別賞

『日本でのできごと』

王 艶萍

日本に来て聞か無く2年になります。今、振り返って見ると、この2年間は本当に充実していて喜びの日々でした。色々なできごとがあっただけれども、その中でいんしょうぶかいことごと一つありました、日本に来たばかりのできごとでした。

ある日、公衆電話を使って、国の家族に電話をかけた後、帰り道に財布をなくしてしまいました、その中には外国人登録証、銀行カード、電話カードなどが入っていました、日本へ来たばかりで日本語がしゃべることまでできないし、本当に焦る一方でした。仕方なく社長に頼んで、一緒に交番に駆けつけて紛失の登録を行いました。ところが紛失の手続きをしている途中、交番の担当の方から財布に関しての連絡が入っていると言われて、びっくりしました。見知らぬ日本の方が財布を拾って、そのまゝ警察署に届けてくれたというのでした。本当に涙が出るほど感動しました。また、財布を届けてくれた日本の

方の心の温かさに深い感謝を受けました。

このできごとに関して受け方は色々ある
と思うけれども、国を離れて外国で生活を送
っている私にとって、本当に意味深いできご
とでありました。これがきっかけになって、
日本人と日本に対する見方が大きく変わりました。
日本での研修生活を後1年で終了です。
日本にいたおすずかの残り期間でも、帰国した
後でもこの感謝の気持ちを中心に込めて、でき
る限り中日の民間交流にベストを尽くしたい
と思っています。